

戦争違法化の最先端



清水雅彦氏(日本体育大学教授・憲法学)に聞く

国家権力を暴走させない

シズ 憲法と平主義

Q. 集めた署名(請願書)の行方は? 採択されるところになるのですか?

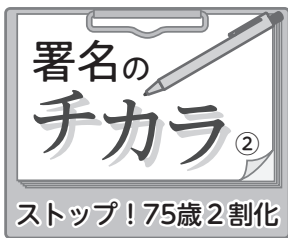
国会への請願は国会議員の紹介がなければ議院に提出できません。協会・保団連は請願署名の紹介議員になってもらうよう、与野党問わず全ての議員に要請しています。請願はその内容に応じた委員会で審査されます。委員会では本会議での審査が必要かどうかや採択すべきかどうか、内閣に送るべきかどうかについて審査・採決します。その際には請願趣旨が全ての国会議員に配布され、委員会で議論される

多くの国会議員に伝える

ウクライナへのロシアの軍事侵襲に乘じ、一部の国会議員が「憲法改正」の主張を強めているが、憲法学者の清水雅彦氏(日本体育大学教授・写真)は「憲法を変えてはいけない」と語る。その理由を聞いた。

の反省と教訓に基づいて「清水氏は指摘する。ユダヤ人虐殺など残虐行為を重ねた、ヒトラー率いるナチスドイツは、選挙を通じて国家権力の座に就いた。この痛苦の歴史から得た教訓は「多数決は常に正しいわけではない」ということ。国民の熱狂をおおる権力者

の暴走が再び起こらないとは限らない。そのため日本国憲法は、国会と内閣、司法の三権分立などの統治機構のありように多くの規定を設け、国家権力が暴走しないように縛っている。清水氏は「憲法に基づく政治が行われ、その上で国民の大多数が改憲を求めているのならまだしも、未了の扱いとなることもあり得る。採択されたら送付されても「強制力」はありませんが、国権の最高機関である国会で採択されることは、内閣にとっても軽視できるものではない。2021年の通常国会では「子どもの歯科矯正への保険適用の拡充に関する請願」が初めて採択されました。採択を受けた内閣の見解では、今後の中医協で「拡充の議論を行ってまいりたい」と記載されており、実現へ向けた道義的な責任が課されています。(つづく)



ため、多くの国会議員に私たちの意見を伝える重要な機会になっていきます。本会議で「採択」(慣例上、全会一致)となれば、国会や内閣、自治体で処理されます。採択の上内閣に送付した請願は、内閣からその処理経過が報告されます。とはいえ、委員会では審査を保留することや審

3月31日付で廃止となった経過措置医薬品(歯科関連の主なものを抜粋)

以下表の経過措置医薬品は製造・販売中止や名称の変更により4月以降請求ができなくなっています。請求の際はご注意ください。

名称が変更された医薬品

剤形	経過措置医薬品	現行品目
内服	カルバゾクロムスルホン酸Na錠30mg [TCK]	・カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム錠「日医工」 ・カルバゾクロムスルホン酸Na上30mg [YD]
内服	クラリスロマイシンDS10%小児用「日医工」100mg	・クラリスロマイシンDS10%小児用[EMEC]
内服	ジアスターゼ(ハチ)	・ジアスターゼ「ケンエー」
内服	ジアスターゼ「ヨシダ」	・ジアスターゼ原末「マルイシ」 ・ジアスターゼ「ニッコー」
内服	セフテラムピボキシル細粒小児用10%「日医工」	・トミロン®細粒小児用20%
内服	パファリン配合錠A330 330mg	・カロナール®錠200 ・カロナール®錠300 ・カロナール®錠500
内服	ロキソプロフェンナトリウム錠60mg「ファイザー」	・ロキソプロフェンナトリウム錠60mg「日医工」 ・ロキソプロフェンNa錠60mg「サワイ」
歯科用薬剤	コーパロン歯科用表面麻酔液6%	・プロネスバスタアロマ

製造・販売中止となった医薬品

剤形	経過措置医薬品	剤形	経過措置医薬品
内服	アジスロマイシン錠250mg [YD]	内服	メコバラミン錠250μg [YD] 0.25mg
内服	ジアスターゼ「日医工」	内服	レボフロキサシン錠 250 mg「ニットー」
内服	スルガム錠100mg	内服	マツウラ五苓散料エキス顆粒
内服	スルガム錠200mg	内服	マツウラ半夏瀉心湯エキス顆粒
内服	セフカペンピボキシル塩酸塩細粒小児100mg TCK 100mg	外用	ポピヨード液10%
内服	セフカペンピボキシル塩酸塩錠100mg [TCK]	外用	水溶性アズレン含嗽用顆粒0.4% [YD]
内服	セフカペンピボキシル塩酸塩錠100mg [YD]	注射	フトラフル注400mg 4%10mL
内服	セフカペンピボキシル塩酸塩錠75mg [TCK]	注射	注射用フトラフル400 400mg
内服	セフカペンピボキシル塩酸塩錠75mg [YD]		

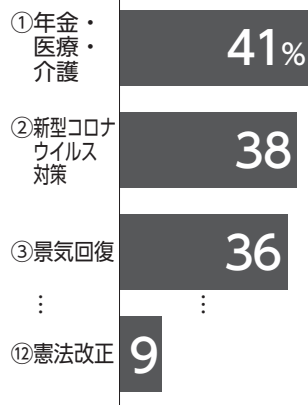
も、そうでもないのに、国家権力を構成する国会議員が、その影響力を利用して改憲をおおるの危険な主張だ」と批判する。自民党幹部は「憲法に緊急事態条項(国家緊急権)がないことが(コロナ対応の)スピード感を鈍らせている」という。国家緊急権とは、戦争や大規模災害など非常事態が起きた際に、権力を政府に集中させる超法規的な措置であり、国民の権利や自由が制限される。今回、多くの国でコロナ対応は法律で行っている。「日本政府はそもそも

憲法に基づくコロナ対策をしていない。25条(生存権)に基づいて医師などの医療従事者や、ICU(集中治療室)、保健所を増やしていれば、病院にかかれずに亡くなる人が出るような事態にはならなかった。改憲より前にすべきことがあった」と語る。

戦争を未然に防ぐために

20世紀は多くの市民を巻き込んだ世界規模の戦争が相次いだ。一方、世界は侵略戦争の制限(国際連盟規約、1919年)や、「自衛戦争」の制限(国連憲章、45年)などの国際規範を作り、20世紀は多くの市民を巻き込んだ世界規模の戦争が相次いだ。一方、世界は侵略戦争の制限(国際連盟規約、1919年)や、「自衛戦争」の制限(国連憲章、45年)などの国際規範を作り、

政府が取り組むべき優先課題



(日経調査21年12月24~26日)

加熱式タバコの普及と社会問題

どれだけの人が加熱式タバコを使っているのだろうか。日本在住の15歳~70歳の男女8240人が回答したインターネット調査では、2015年~2017年に加熱式タバコを30日以内に使用していた人の割合は、アイコスで0.3%(2015年)から3.6%(2017年)に、2年間で10倍以上に増えていた。さらに2019年および2020年の調査では、成人の10%以上が加熱式タバコを使うようになってきていると分かった(Hori, 2021; Ohani, 2021)。アイコスを使っているのはどんな人だろうか。(2017時点のデータ)。女性(2%)よりは男性(5%)、40~50歳代(4%)や60歳代(0%)よりも20歳代(6%)や30歳代(5%)が使っていた。止めたいと考えていた喫煙者(19%)では、止める気になかった喫煙者(10%)やもともと吸わなかった人(1.3%)よりも多くの人がアイコスを使っていた。アイコスを紹介したテレビ番組「アメトーク」を見た人(10%)の方が、見ていない人(3%)よりも使うようになった。また、新型タバコを使用していた者のうち72%は紙巻きタバコと併用(dual use)していた。

新型タバコのサイエンス③ 田淵貴大(大阪国際がんセンター・がん対策センター疫学統計部部長補佐)



程度の問題 このように既に多くの人が新型タバコを使っているから、新型タバコは問題になるのである。社会問題は多くの場合、ゼロかイチかという極端な話ではなく、程度の問題である。紙巻きタバコ問題が日本において社会的に重大な課題となっている理由の一つは、成人の約20%という非常に多くの人がタバコを吸っているからである。タバコの害に曝されている人数が何千万人と非常に多いということが問題を大きくしている。もし、タバコの害に曝されている人がほとんどいないのであれば、タバコ問題は優先順位の高い社会問題とはならないのである。もし仮に、将来、日本人の20%が銃を所持するようになるならば、日本でも銃撃事件が多発するようになるかもしれない。そうなれば銃の問題は現在よりもずっと深刻な社会問題となってしまうだろう。今の日本には銃の問題が一切ないと主張しているわけではない。程度の問題でもあると指摘しているのである。

従来から投入

実は、これまでも歴史的にはずっと新型タバコ問題は存在し続けてきた(図)。タバコ会社はこれまでずっと従来からのタバコ製品とは違う新しいタバコ製品を市場に投入し続けてきているのである。2003年にはガムタバコ、2010~2013年には喫煙タバコ、2013年にはスヌース(スウェーデンの喫煙タバコ)が販売開始されている。しかし、これらのタバコは普及しなかった。普及せず、単に使う人が少なかったから、大きな問題とはなっていないだけである。

(つづく)